

課税免除となった集合住宅の状況

【平成28・29年度建築確認申請の実績】

	集合住宅の規模	棟数	住戸数				
			総戸数	狭小住戸	30㎡以上 50㎡未満	50㎡以上	合計
庭先経営	1戸	0	0	0	0	0	
	2戸	9	10	1	7	18	
	3戸	8	12	3	9	24	
	4戸	24	75	9	12	96	
	5戸	11	38	9	8	55	
	6戸	45	244	23	3	270	
	7戸	5	28	5	2	35	
	8戸	64	459	44	9	512	
	1～8戸計	166	866	94	50	1,010	
庭先経営以上	9戸	22	123	59	16	198	
	10戸	13	76	46	8	130	
	11戸	7	41	32	4	77	
	12戸	8	46	47	3	96	
	13戸	3	22	7	10	39	
	14戸	14	86	95	15	196	
	9～14戸計	67	394	286	56	736	
	中高層集合住宅 (※)	15戸	0	0	0	0	0
		16戸	1	8	8	0	16
		17戸	0	0	0	0	0
		18戸	2	16	19	1	36
		19戸	0	0	0	0	0
		20戸	1	8	12	0	20
		21～30戸	0	0	0	0	0
31～40戸		1	8	24	0	32	
41～50戸		3	24	113	0	137	
50戸超		1	8	46	25	79	
15戸以上計	9	72	222	26	320		
合計	242	1,332	602	132	2,066		

※中高層集合住宅は総戸数15戸以上で3階建て以上のもの

【課税免除枠の使用率】

総戸数	棟数	課税免除 の上限(A)	狭小住戸の 住戸数(B)	割合 B/A
1～8戸	166	1,328	866	65.2%
9～14戸	67	536	394	73.5%
15戸以上	9	72	72	100.0%
計	242	1,936	1,332	68.8%

課税免除の上限…棟数に8を乗じたもの

- ・課税免除となった物件は、狭小住戸以外では30㎡～50㎡のものが多く、50㎡以上の広い住戸は少ない。
- ・総戸数の多い集合住宅ほど課税免除となる上限(8戸)に近い戸数の狭小住戸を作っている。特に総戸数15戸以上の物件では、狭小住戸の数はすべての物件で8戸となっている。(破線囲い部分)